

「第1回社会人・教育者のためのプレゼンテーション・コンテスト」大会概要・応募要領

グローバル化の進む現代、世界中の人々の生き方や思想、異なった価値観を瞬時に見聞し、誰もが自分の意見や考えを容易に国内外に発信できる時代となりました。ローカルからグローバルに発信・活動する「ローバル人材」として、共に地域や世界の課題を解決していくことを目指す「プレゼンテーション教育」の充実・発展が急務となっています。

このプレゼンテーション力育成の必要性の高まりを受け、平成27年4月に「プレゼンテーション教育学会」を設立し、研究部会ごとに活動の充実に向け取り組みを進めているところです。

一方、学校教育の課程にある生徒・学生対象のプレゼンテーション・コンテストは多数存在するものの、社会人や教育者を対象としてプレゼンテーション技能を競う機会が少ない現状から、社会人や教育者を対象としたプレゼンテーション・コンテストの新設を求める声があります。

そこで、本学会では新たに「社会人・教育者のためのプレゼンテーション・コンテスト」を開催することといたしました。皆様の日頃の自分の思いや考えをぜひ表現してみてください。その思い・考えはきっと共感を得、感動を呼ぶことでしょう。本コンテストの趣旨をご理解いただき、多くの皆様の御参加をよろしく願いいたします。

プレゼンテーション教育学会 会長 松畑 熙一

【実施・応募要領】

■主催

プレゼンテーション教育学会

■日時

2016年11月27日（日）13時30分開始

■会場

（株）ベネッセコーポレーション岡山本社ビル（岡山市北区南方3-7-17）

応募要領

1 テーマ

①私が考える社会貢献 ②私とボランティア ③地域創生をいかに活性化していくか

④その他 自由に設定

※①～④の中から一つ選んでください。

2 制限時間

発表10分、質疑応答5分。なお発表時間超過の場合は減点の対象とします。プレゼンテーション終了後、審査員から内容に関する質疑が日本語（英語プレゼンの部では英語）で行われます。

3 応募部門：

- ①産業人の部
- ②一般社会人の部
- ③教育者の部
- ④英語プレゼンの部（国籍・在外経験不問）

4 応募資格：

年齢・性別・国籍・職業等不問。ただし、大会趣旨により小・中・高校・大学に在籍する学生を除く。応募は個人とし、一人一作品のみとします。

5 機器等の使用：

発表時は大会本部が用意したWindowsパソコンを使用させていただきます。したがって、パワーポイント等のスライドを使用する場合は、大会当日にマイクロソフト社の「パワーポイント」バージョン2007以降で作成したものを、USBメモリースティックに保存し、必ず持参してください。ただし、特殊なファイル（動画・音声など）を使用する場合は、個人のパソコンをご持参ください。

スライドの使用は必須ではありませんが、会場にてハンドアウト等の紙媒体を配布することは原則認めません。また、プレゼン内容を明確にするための小道具（例：実際に用いる用具等）の持ちこみは可としますが、大会運営に支障のないものに限ります。※太鼓等の大きな音の出るものは使用できません。

6 スケジュール：

2016年7月4日（月）書類受付開始

2016年9月23日（金）書類応募締切（当日消印有効）

2016年9月下旬～10月上旬 第1次審査

2016年10月17日（月）書類選考通過者（大会参加者）発表

（プレゼンテーション教育学会のホームページ上で発表。書類選考通過者には別途メールでもお知らせします）

2016年11月27日（日）大会

※プレゼン学習会を6月・7月に開催予定。応募予定の人は、出来るだけ参加してください。

7 応募方法：

①所定の申込書（プレゼンテーション教育学会のホームページからダウンロードできます）

②顔写真1枚を申込書指定欄に貼付

③プレゼンテーション内容の要旨を応募用紙に1000字以内でまとめたもの（プレゼンテーション教育学会のホームページからダウンロードできます）

④スライドを利用する場合は、プリントアウトしたもの

上記の①～④を下記宛に(1)紙媒体と(2)データをCD-Rに記録したものの両方を郵送してください。なお、応募いただいた書類一式は返却いたしませんのでご了承ください。

■注意：スライド内で使用する写真等の著作権・肖像権については、事前に許諾をとる等の必要な手続きをお取りください。著作権や肖像権の侵害が無きよう各自十分注意してください。

8 送り先：

〒700-0005 岡山市北区理大町1番1号

岡山理科大学附属高等学校内

社会人・教育者のためのプレゼンテーション・コンテスト実施事務局 宛

9 審査基準：

提出されたプレゼンテーション要旨（1000字以内原稿）やその他（スライド）などにより、予選審査を行い、各部門4名程度の本選出場者を決定します。なお、本選では、応募の際に提出されたスライド等の内容を一部修正しても構いません。予選審査及び本選審査の観点は、次の審査項目によります。

①内容 ②構成 ③口頭発表力 ④説得力 ⑤質疑応答（本選）

本選出場者は予選審査を通過した方とし、本選での順番は、主催者において決定します。

10 審査員：

学識経験者、山陽新聞社、岡山県教育委員会、岡山県経済同友会等の団体からの審査員が審査を行います。

11 表彰：

各部門第1位 最優秀賞（1名） 賞状 賞杯

各部門第2位 優秀賞（1名） 賞状 賞杯

各部門第3位 佳作（若干名） 賞状

12 問い合わせ先：

〒700-0005 岡山市北区理大町1番1号 岡山理科大学附属高等学校内

社会人・教育者のためのプレゼンテーション・コンテスト実施事務局 実施副委員長 三垣雅美

Email: office2@predu.jp